

\*\*\*\*\*

◆貧困のない世界のために、STAND UP TAKE ACTION!◆

～アフリカンごみひろい～企画書(9/19版)

\*\*\*\*\*

■I. 概要

- ・ 名称: 貧困のない世界のために、STAND UP TAKE ACTION ～アフリカンごみひろい～
- ・ 日時: 10月18日(土)《STAND UP 期間は10月17～19日です!》  
13時半～プレス・イベント(記者会見) @国連大学  
15時～16時半 STAND UP 宣言、ごみひろい @渋谷 or 原宿
- ・ STAND UP 集合場所: 第一候補＝渋谷駅ハチ公前、第二候補＝原宿駅横、神宮橋上
- ・ 共催: 国際連合広報センター(UNIC)、STAND UP TAKE ACTION 実行委員会、日本アフリカユースネットワーク(JAYN)
- ・ イベント主旨: 「STAND UP TAKE ACTION」は、貧困や不平等のない世界のために立ち上がる全世界的アクションです! 去年はなんと 4300 万人以上の人々が立ち上がり、ギネス記録を塗り替えました。ミレニアム開発目標(MDGs: Millennium Development Goals)を達成するために、世界の人々と一緒に立ち上がります。世界のためにまずは自分の足もとから、日本に暮らすアフリカの人々と一緒にゴミ拾いを行い、東京の街角から行動します!

■II. プログラム

(1) プレス・イベント(記者会見)

- ・ 日時: 10月18日(土) 13:30～14:20
- ・ 場所: 国連大学5階 Committee Room 1 (20名程度)
- ・ プログラム案:
  1. 開会・議事進行(5分): 国連広報センター(UNIC) 薬袋典子氏  
or 国連開発計画(UNDP) 大崎麻子氏
  2. アフリカ外交団挨拶(5分): 候補: タンザニア大使、ルワンダ大使、エリトリア大使
  3. STAND UP 主旨説明(10分): (特活) オックスファム・ジャパン 山田太雲氏
  4. 本日のアクション説明(10分): 元青年海外協力隊 山田耕平氏、日本アフリカユースネットワーク 山崎美緒氏
  5. 学生アクション説明(5分): YDP(可能であれば)
  6. 質疑応答(15分)
  7. 個別インタビューは、アフリカンごみひろい会場にて。

(2) 貧困のない世界のために、STAND UP TAKE ACTION!

～アフリカンごみひろい～

- ・ 日時: 10月18日(土) 15:00～16:30
- ・ 場所: 第一候補＝渋谷駅ハチ公前、第二候補＝原宿駅横、神宮橋上
- ・ プログラム案:

0. 集合:15時

1. 開会挨拶・司会(3分):山崎美緒

2. STAND UP TAKE ACTION 宣言

・山田太雲氏(3分)〜世界の貧困について説明

・アフリカ大使(3分)〜アフリカからのメッセージ

・ワタラ・アマドゥ氏(コートジボワール出身)、山田耕平氏(3分)〜本日のアクション説明

3. ごみひろいグッズ配布(5分)

4. STAND UP TAKE ACTION 写真撮影(5分)

5. 15時半〜16時半ごみひろい

6. 流れ解散

- \* アフリカ人大使やアフリカ人を呼び、アフリカからのメッセージを発する。
- \* 大きな白い風船を持ってアピール!
- \* Big Vision での Stand Up 映像投影とからめる可能性。

■III. スピーカー略歴(スピーチ順):

◆山田太雲:特定非営利活動法人オックスファム・ジャパン、アドボカシー・マネージャー。STAND UP TAKE ACTION 実行委員会メンバー。発展途上国の貧困問題にまつわる様々な政策課題について、日本政府への政策提言やメディアへの情報発信などを担当。専門分野は保健医療、教育、援助と債務、および国際貿易。G8 北海道洞爺湖サミットに向けて141団体のNGOによって結成された「2008年G8サミットNGOフォーラム」において、特に「貧困・開発問題ユニット」の運営、戦略、提言活動に携わる。

◆山田耕平:JICAの青年海外協力隊の村落開発普及員として、アフリカのマラウイ共和国で活動中、エイズ予防啓発ソング「ディマクコンダ:(愛してる)」が現地の音楽番組でヒットチャート1位、レコード大賞ノミネート。Newsweek日本語版で「世界の尊敬する日本人100人」に選ばれる。「ディマクコンダ」日本語版を2007年リリース。アフリカ各国の言葉でも制作中。著書『自分は何ができるのか? 答えは現場にあるんだ〜青年海外協力隊アフリカの大地を走る〜』。コグウェイ for STOP AIDS 共同代表。

◆山崎美緒:大阪外国語大学外国語学部アフリカ地域文化学科在学中の2004年、大学を休学し自転車に日本一周6000km走破、アフリカ8カ国5000km日本人女性初単独走破。帰国後、新聞、ラジオ、テレビで話題となり11月幻冬舎より『マンゴーと丸坊主〜アフリカ自転車5000km!』を出版。2006年『第一回フジグローブ賞』受賞。日経エコロミー <http://eco.nikkei.co.jp/>などに連載を持つ。コグウェイ for STOP AIDS 共同代表、日本アフリカユースネットワーク代表。